

芹ヶ谷公園パークミュージアム 将来像実現に向けた取り組みについて

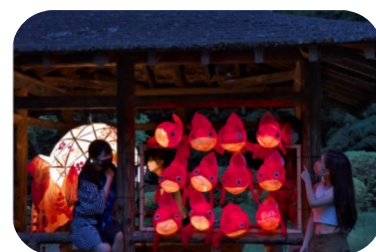
公園全体がまるでミュージアムのように、町田の多様な文化芸術の活動や公園の豊かな自然を体験しながら、みんなが学び楽しむことができる新しい体験型の公園“パークミュージアム”。その将来像をイメージ・体感してもらうための取り組みを進めています。

1 「Future Park Lab（フューチャーパークラボ）」

芹ヶ谷公園の将来の姿をみんなで想像・創造する市民参加型の公園活用実証実験イベント「Future Park Lab」を定期的で開催しています。

新たな芹ヶ谷公園の魅力体験・発見・発信することはもちろん、公園を飛びだし中心市街地との回遊を生む企画や、地域の方々と一緒になって公園を育て、盛り上げる企画などを実施しています。

～これまでの開催の様子～



2 緑の物語をつくるワークショップ

芹ヶ谷公園の成り立ちや取り巻く環境について学び、緑をキーワードに公園でやりたいことをみんなで考え・実践するワークショップを、2022年8月から連続で開催しており、これまでに4回開催しました。

芹ヶ谷公園周辺の緑は里地・里山として、人の手が入ることで生態系・景観等が保全されてきました。近年は樹木が資源として活用されなくなり、大木化した老齢の木が密生し日が差し込まなくなる等の様々な課題が生じています。

また、「公園の緑」は管理し守るだけでなく、多様な目的でみんなが安全に楽しく利用できるよう、積極的に”活用“していくことも重要です。これまでのワークショップでは、緑について学ぶだけでなく、参加者から出てきた芹ヶ谷公園の緑の活用アイデアを実践しました。



3 その他の取組み（周知・気運醸成）

さくらまつり、ゆうゆう版画美術館まつり、まちカフェ！、などにおいて周知活動やアンケート等を行っています。

また、町田ツーリストギャラリーのデジタルサイネージ、東急リバブル株式会社の店頭大型ビジョンに続き、2023年1月に町田駅ペDESTリアンデッキに設置されたデジタルサイネージにおいて、芹ヶ谷公園のプロモーション動画を上映しています。



もっとワクワク！ひらこう！

アートと体験の扉！

芹ヶ谷公園全体をミュージアムと捉えたら、あそここども、想像・創造の広がるみんなのステージに！新たな美術館の整備を契機に、

子どもと体験をキーワードとして、“美術作品を鑑賞しに行くところ”だけではない、新たな美術館の役割や可能性を広げようとしています。

公園ぜんぶがみんなの創造と活動の場になるよ！

芹ヶ谷公園パークミュージアム！

(仮称) 町田市立国際工芸美術館
2026年3月オープン予定

アート・出会いの広場
2027年4月オープン予定

(仮称) 公園案内棟 / 喫茶 / 版画工房 / アート体験棟
2025年10月オープン予定

(仮称) 公園案内棟 / 喫茶 / 版画工房 / アート体験棟

アート・出会いの広場

「パークミュージアムへの玄関口」となる「公園案内棟 / 喫茶 / 版画工房 / アート体験棟」。パークミュージアムの総合案内や創作・体験活動を集約し、様々な情報・魅力を提供します。
ガラスや陶磁器の制作ができるアート体験スペースや版画工房では、大人も子どももアートに触れ合うことができます。
多様な人々の繋がりを生み、誰もが気軽に訪れ、利用することができる“居場所”となる喫茶も。
公園を訪れる誰もが興味・関心・感動の“種”を育て、心を養うきっかけづくりができる、そんな場所です。



これまで美術館に来館する機会がなかった方も気軽に入ることができる、みんなに開かれた「新しい美術館への入り口」となるのが「アート・出会いの広場」です。
国際版画美術館の一部を改修し、ふらっと訪れた人にとっても、もっと美術館を知りたい！展示を見てみたい！そんな気分になる空間をつくります。
ワークショップやパフォーマンス、地域のアーティストや大学との連携等も積極的に行われ、大人も子どもも参加できる多様なプログラムも。
まさに、アートと出会う、人と出会う、そんな場所です。



芹ヶ谷公園の自然を未来へつなぎ、
みんなが安全に楽しく利用できる場所へ

緑の物語を一緒につくろう！

芹ヶ谷公園とその周辺の緑は「里地・里山」として、人の手が入ることで生態系・景観等が保全されてきました。近年は樹木が資源として活用されなくなり、大木化した老齢の木が密生し日が差し込まなくなる等の様々な課題が生じています。

現在、芹ヶ谷公園では様々な視点から緑の維持管理や活用に関する取組を行っています。豊かな公園の緑を未来へ引き継いでいくために、緑のありかたについて今から一緒に考え、実践してみませんか？



詳細はこちらから▼



パークミュージアムを想像・創造してみよう！

Future Park Lab

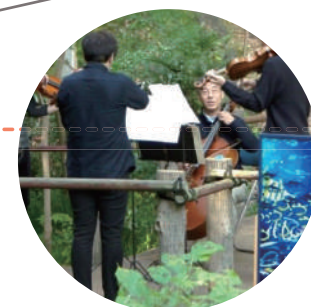
芹ヶ谷公園「パークミュージアム」の将来像を皆さんにイメージ・体感してもらうための市民参加型の実証実験イベントです。「公園全体がまるで大きなミュージアム！」を体現する企画を、四季を通じて行っています。小さなお子さん連れでも気兼ねなく参加できるアートや自然体験プログラム、知られざる芹ヶ谷公園の隠れた魅力を発見・発信できる企画を定期的に開催しています。町田ゆかりのアーティストや地域の大学等が主体となり、町田のアート、文化の力を芹ヶ谷から発信！

あなたも参加してみませんか？

Made in Serigaya
メイドイン芹ヶ谷

「Made in Serigaya (メイドイン芹ヶ谷)」は、「パークミュージアム」の実現に向け、「公園で〇〇したい」という声を集め、多様な方々と一緒に公園活用の取組を行っていくための市民参加型プラットフォームです。ここから生まれたアイデアや活動が、芹ヶ谷公園の新たな魅力となっていくことを目指します。あなたも活動に参加してみませんか？

詳細はこちらから▼



美術館の役割がひろがってきた！

新しい美術館に生まれ変わります



美術館は、貴重な美術品を集めてみなさんに見てもらふこと、大切に保存することが主な役割です。それに加えて今日では、社会から求められる役割が大きく広がってきています。

地域とともに成長する美術館、地域や社会の役にたつ美術館が求められています。国際版画美術館は、1987年の開館以来、「見る楽しみ」「作る楽しみ」「発表する楽しみ」を総合的に提供できる場として、また、各種イベントや講座などの幅広い活動による美術・文化の交流の場として、町田市の文化・芸術活動の拠点となってきました。



その国際版画美術館と、新しく建てる（仮称）町田市立国際工芸美術館の二つの美術館は、展覧会の開催や作品収集・保存といった美術館の根幹となる活動をさらに充実させ、これまで以上に世界とつながる、世界に向けて発信力のある美術館となります。また、二つの美術館を一体的に楽しんでもらえるような企画・運営を積極的に展開し、ここならではの特別な体験を提供する美術館となります。さらに、アート・出会いの広場や（仮称）公園案内棟 / 喫茶 / 版画工房 / アート体験棟、そして公園やまちなかを舞台に、子どもたちや地域の方々、来街者などとのつながりを深め、地域や社会を元気にする美術館に生まれ変わります。

なぜ、町田で工芸美術館？



1973年に本町田にオープンした町田市立博物館は、老朽化のために2019年に展示事業を終了しました。（仮称）町田市立国際工芸美術館は、市立博物館が所蔵していた貴重な工芸コレクションを引き継ぐ美術館です。町田市は、実はチェコガラス、中国ガラス、東南アジア陶磁器など、どれも日本で3本の指に入るほどの充実したコレクションを有しています。他県の美術館で町田市立博物館のコレクション展が開催されたこともあるほど。



工芸は生活と深く結びついた芸術です。絵画や彫刻といった実用性を離れた芸術の方が尊ばれた西洋とは異なり、日本では美術と工芸の境界があいまいで、美しさと実用性を兼ね備えたものが身近に多く存在していました。

町田市立博物館では、まだ他の美術館・博物館が工芸に注目していない頃から、40年あまりの年月をかけて町田の個性となるようなコレクションを築いてきました。世界に誇る「町田市立国際工芸美術館」にご期待ください！



美術館で待ってるよ！

● スケジュール

※スケジュールは今後変更が生じる可能性がございます

2023	2024	2025	2026	2027	2028
			OPEN! 2026年3月		
	整備工事		アート・出会いの広場	OPEN! 2027年4月	
		(仮称)公園案内棟 / 喫茶 / 版画工房 / アート体験棟			
		OPEN! 2025年10月			
芹ヶ谷公園(第2期)実施設計・整備工事				芹ヶ谷公園(第3期)実施設計・整備工事	
		公園エレベーター整備工事			

● アクセス

【電車でお越しの方】
小田急線町田駅より徒歩13分
JR横浜線町田駅(中央口)より徒歩13分

【車でお越しの方】
町田市立国際版画美術館横の第1駐車場:28台(うち障がい者用1台)
冒険遊び場前駐車場:20台(うち障がい者用1台)をご利用ください。
駐車場利用時間:午前7時~午後6時まで

● お問い合わせ

町田市
文化スポーツ振興部文化振興課 (Tel 042-724-2184)
都市づくり部公園緑地課 (Tel 042-724-4397)
e-mail: made.in.serigaya@city.machida.tokyo.jp
〒194-8520 東京都町田市森野 2-2-22

● SNS

Twitter

instagram

